

行政報告・教育行政報告

定例議会冒頭での町長・教育長の行政報告、今回は平成27年2月16日から平成27年5月15日までの3ヶ月間の状況報告です。以下、その中の主な項目について掲載します。

行政報告（町長）

各会計決算見込

平成26年度

一般会計、歳入歳出差
引額3億5076万7千円、うち翌年度繰越財
源315万5千円再差
引額3億4761万2千円。

国民健康保険事業特
別会計△1億4460万円。
後期高齢者医療事業
特別会計345万8千円。

介護保険サービス事
業特別会計20万5千円。
公共下水道事業特別
会計366万2千円。
地方卸売市場事業特
別会計104万3千円。

総合政策課関連

地方創生に係る事業の進捗状況

今年度の交付金を活用して行う事業は、総合戦略策定事業を除き5事業です。
①プレミアム商品券発

行事業は7月と12月に販売予定。
②子育て世帯商品券事

業は、8月末から1月末の期間の利用で7月より申請、配布すべく取り進めしていく。

教育行政報告（教育長）

国民健康保険事業特別会計

燃ごみの焼却業務は3月6日を最終に終了した。

福祉医療課関連

学校教育関連

社会教育関連

小川原脩記念美術館

①高齢者教育「寿大学」について、今年度は新入生16名を迎え、男性33名、女性71名の計104名が入学した。
②公民館活動事業について、昼の講座として5講座、夜の講座として4講座に、5月15日現在で100名の参加申し込みがある。
③旭ヶ丘スキー場の今シーズンの利用者数は、シーザンの利用者数は、合計12万281人で、対前年比で98.3%という状況になっている。

農林課関連

農作物の作況状況

比較的好天に恵まれ降水量も平年より少なく農作業が順調で、管内の農作物の生育状況では平年との比較で水稻の苗の生育が2日早く、秋まき小麦も6日早い。植えつけについてはバレイショが平年より14日早く、てん菜についても平年より11日早い。

本町はじめ羊蹄山麓7町村から排出される可燃ごみの固形燃料化処理移行に伴い、清掃センターで行っていた可

用の指導に当たっている。教頭、一般教職員等を合わせて117名により指導に当たっている。
③全国学力・学習状況調査は、4月21日に小学校6年生、中学校3年生を対象に国語と算数・数学に理科を加えた3教科で実施した。
④4月30日に第1回目の俱知安町総合教育会議を開催し、発足した。
⑤学校給食センター建設事業では、1日も早い着工に向け、諸準備を取り進めしていく。

平成26年度の入館者数は、延べ5956人、対前年比で155.0%、入館料収入は175万3千円で対前年比14.2.5%となつており、入館者数、入館料収入とも前年を大きく上回る状況となりました。
今後も、多彩な教育普及事業に取り組みながら、小川原脩記念美術館の魅力を高める事業を行っていく。

意見書を提出しました

(要旨)

議決された意見書は、関係機関に送付しました。

地方単独事業に係る国保の減額調整措置の見直しを求める意見書

①道教委が策定した「新道
教委「新たな高校教
育に関する指針」の見
直しと地域や子どもの
実態に応じた高校づく
りの実現を求める意見
書

①地方単独事業による医療費助成と国保の国庫負担の減額調整措置の在り方について、早急に検討の場を設け、結論を出すこと。

農林水産業の輸出促進に向けた施策の拡充を求める意見書

②子育て支援、地方創生、地域包括ケア等の幅広い観点から実効性ある施策を進め、医療の支援策を総合的に検討すること。

農林水産業の輸出促進に向けた施策の拡充を求める意見書

①地方単独事業による医療費助成と国庫負担の減額調整措置の在り方について、早急に検討の場を設け、結論を出すこと。

②子育て支援、地方創生、地域包括ケア等の幅広い観点から実効性ある施策を進め、医療の支援策を総合的に検討すること。

たな高校教育に関する指針」は、北海道の実情にそぐわず、地域の教育や文化だけでなく、経済や産業など地域の衰退につながることから、抜本的な見直しを行うこと。

②「公立高校配置計画」は、道民の切実な意見に真摯に耳を傾け一方的な策定は行わないこと。

③教育の機会均等と子どもの学習権を保障するため、「遠距離通学費等補助制度」の5年間の年限を撤廃し、高校がない町村から高校へ通学する子どもたちも制度の対象とすること。

③輸出先となる国や事業者から求められる認証取得を促進し、国際的な取引にも通用する食品安全管理に関する規格・認証の仕組みの構築を推進すること。

④国内外商談会の開催や輸出に必要な情報提供、相談窓口体制の充実、トップセールスによる支援など、日本食文化・産業の一体的な海外展開を一層推進すること。

基づく判断とするよう多数国間協議の場で提議・要請するなど、撤廃に向けた働き掛けを行うこと。

②国や日本貿易振興機構等が一体となつて支援しブランドの確立や産地間の連携を図り、輸入規制情報の提供や相談窓口の設置、諸外国から要求される証明書の一元的な発行など、国内輸出事業者への支援策を行うこと。

③輸出先となる国や事業者から求められる認証取得を促進し、国際的な取引にも通用する食品安全管理に関する規格・認証の仕組みの構築を推進すること。

④国内外商談会の開催や輸出に必要な情報提供、相談窓口体制の充実、トップセールスによる支援など、日本食文化・産業の一体的な海外展開を一層推進すること。

議長室からこんにちは

「あき」は稲が成熟する「黄熟」「あかり」、秋空が清らかで曇りの無い事を表す「清明」「あきらか」、飽きる程の収穫が得られる事を表した「飽き満る」「あきみつる」、草木の葉が「紅く」「あかく」染まり、情緒溢れるなどの意味を持つ季節です。



皆さん如何お過ごですか。短い夏も「暑いね」と言いながらもう終わりです。言葉辞典通り、秋は短くても楽しい季節です。今年も俱知安に多くの長期滞在者のお客様が来ていて、550組以上の方が2ヶ月以上も滞在して、少なくとも1100人、知人・親類などの方が俱知安滞在も含めると1500人の経済人口があると言われています。じゃが祭りなど多くのイベントにも参加して、皆さんに楽しんできました。過日、観光協会が主催する長期滞在者の交流会に参加しましたが、「もう7年もひらふに来ています、町のイベントなど企画していただき楽しいで多くの滞在者の声もありました。それぞの模様で俱知安・ニセコを楽しんでいた、大いにいます。その陰には観光協会はじめ関係者と町民の温かい心があります。

観光協会は役場に出来ないことをどんどんしています。もう山と町の境界もなくなりました。みんなで頑張るこの町に明るい未来があります。北海道新幹線はいよいよ来年の3月26日土曜日に東京と新函館北斗との間でおよそ4時間で結ばれることになります。新函館→札幌間の開業は平成42年度末の計画となつており、現在、北海道新幹線の札幌までの開通を目指してトンネル工事が盛んにおこなわれており、昆布トンネルの工事現場も議会で視察をしてきました。もう450メートルも掘り進め「北海道新幹線」実感を噛み締めできました。

北海道新幹線が札幌まで開業すると、北海道と本州、特に東北地方との間を移動する方々の利便性が大幅に向かし、観光分野を中心に交流人口の増加などによる開業効果が期待されます。

新幹線も高速道路俱知安インターチェンジもまだ十数年先の出来事ではなく、あと十数年しかない。それらに合わせた町作りも真剣に、早急に大胆に考える時です。

給食センターも多くの議論の中で、ほぼ原案通り建設の杭が打たれました。後は立派に未来に誇れる子供たちのための給食センターが竣工するのが楽しみです。

俱知安保育所も特別委員会の中で議論をしています。どうか傍聴などに来ていただき俱知安の議会に大きな関心をお寄せください。

①道教委が策定した「新

①原発事故による輸入規制をしている国々に対し国境措置を科学的根拠に

俱知安町議会議長 鈴木保昭

町民のご意見

町民の方々から議会に対してのご意見を掲載しております。ぜひ皆様のご意見をお寄せください。

嶋貫 英則さん
(66歳)

今から約42年前、音楽教育の研修で、ハンガリーの音楽を学ぶ機会に恵まれました。かの有名な「リスト音楽院」での音楽研修と約1週間にわたりて、ブダペスト市内の保育所、音楽小学校、教員養成大学等の公開授業等を視察することができました。

世界中からハンガリーの音楽教育を学ぼうと観察団が来ていた。教員養成大学では、我々が「ソーラン節」を披露すると、聞きながら写譜して、すぐにみんなで歌ってくれた

学級20名足らずで、しかも、必ず補助教員が教室の後ろに待機していたことです。その頃の日本と言えば、45人学級の真つただ中。私もその後の異動で、大規模校で45人のすし詰め学級を経験したことがありますが、6年生になると、机も大きくなるので、机と机の間を通り抜けて後ろに行かれず、廊下を通つて後ろの席の子どもたちの指導に当たっていました。

ハンガリー音楽教育の特徴
・文字を読むように音符を楽器の力を借りずに読み書きすることができる
・毎日1時間、音楽の時間がある
・音楽力と学力との関係を研究している

しかもハンガリーでは教師も生徒も同じ教科書で学習しているわけではなく、教師は自分の指導に関わる様々な文献を駆使して、子ども達に教えられるということでした。さらに驚いたことは、授業は午前中ですべて終了することでした。日本でいえば、5~6時間は当たり前、最近では、教科書の内容増加にか関わって、7時間授業も見え始めています。

ハンガリーでは、午後からの子ども達の動きは、体育系・文化系と多岐にわたつて自分がやりたいことをとことんやるのであります。ヴァイオリンやピアノを習う子、合唱団に行っている子、また、サッカー等のスポーツに興じる子、様々です。とにかく、どの子も生き生きとしているのが印象的でした。

最近、日本では「学力問題」が「学力テスト」という形で表面化してきています。さらに問題なのは、それを公表するしないという問題にまでなつてきていることです。そもそも、学力とは、それ自身の知恵とみるべきものであり、個々それぞれの獲得に内容や量の違いがあつて当たり前のことに、テストをするとか公表すること自体非常に問題のあることだと思っています。そんな中で、学力世界一といわれる「フィンランドの教育」であります。そこには、学力世界一といわれる「フィンランドの教育」であります。そこには、

この前にここで、私自身追求してきた「学力観」をいくつか挙げてみたいと思います。

- ・学力とは、人間の全面発達を目指す中で培われるものである
- ・より高い人格形成を目指す中で、幅広く獲得すべきものである
- ・個々の人間の学力獲得の内容や量の違いはもちろん、きちんと認められるべきであること
- ・「全国一斉学力テスト」のような、国レベルのテストはもちろん、地域レベルでのテストもない
- ・高福祉・高負担を支え

(原文のまま)

ではなく、それを人間生活に活かせるようにする基础的な学力は、反復練習を軸にしつかり獲得されること

・「読み・書き・計算」の基礎的な学力は、反復練習を軸にしつかり獲得されることは、みなして大事にしてきた。教師の勤務時間は少ない。ほとんど授業時間のみ。日本のように部活動などで多大な時間を費やさない。そのため、授業に多くの準備時間を割ける。

・「学力」と「人格」との相関関係は密接である

・フィンランドでは、何も特別なことをしているわけではないのです。言えることは、日本の「教育基本法」をお手本にしてそれを具体化して、教育行政で実践しているだけなのです。

具体的には

- ・教育を徹底的に現場に任せる
- ・出来る子を伸ばすよりも、学習に困難を抱えた子に手厚い指導をする
- ・競争させるよりも学ぶことの意味を理解させる
- ・授業時間は、O E C D 加盟34カ国の中でも最も少ない

この権山にも「権山分校」があります。今、世界的に見ても、少人数規模の学校が大切にされています。もちろん、統廃合問題などはありません。それは、子どもにとつて一番いいことだからです。地域の教育や文化の大切な拠点として、世界の素晴らしい手本に少しでも近づけるような取り組みをこれから日本中に広げていくことが求められます。

議会の動き (平成27年5月1日～平成27年7月31日まで)

5月13日	俱知安町議会第4回臨時会 議会運営委員会	6月13日	羊蹄山ひらふ登山口コース・半月湖開き・羊蹄山遭難者慰靈祭に副議長出席
	総務・厚生文教・経済建設常任委員会 俱知安町自衛隊協力会常任理事会に議長出席 北海道・後志・俱知安ソフトボール協会との夕食会に議長出席		俱知安ローラークラブ創立50周年記念式典・祝賀会に議長出席 俱知安消防団情報懇談会に議長出席
14日	俱知安町老人クラブ連合会定期総会に議長出席 俱知安観光協会通常総会に議長出席 俱知安消防協力会設立50周年記念式典に議長出席	15日	厚生文教常任委員会 広報特別委員会 後志総合開発期成会後志要望に議長出席
15日	俱知安町老人クラブ連合会定期総会に議長出席 俱知安観光協会通常総会に議長出席 俱知安消防協力会設立50周年記念式典に議長出席	16日	経済建設常任委員会
18日	議会運営委員会	17日	北海道町村議會議長会定期総会に議長出席 後志町村議會議長会臨時総会に議長出席 羊蹄山麓町村議会正副議長会臨時総会に正副議長出席
19日	後志町村議會議長会臨時総会に議長出席 社会福祉協議会定期評議員会に議長出席	21日	俱知安駐屯地創立60周年記念行事に議長ほか議員出席
20日	厚生文教・経済建設常任委員会	24日	羊蹄山ろく消防組合本部俱知安消防署消防団演習に議長ほか議員出席
22日	俱知安町議会第5回臨時会 議会運営委員会	25日	自衛隊父兄会俱知安支部懇親会に議長出席
24日	俱知安スキーリ盟納会に議長出席 隊友会俱知安支部懇親会に議長出席	28日	岩内町役場庁舎落成式に議長出席
26日	経済建設常任委員会	29日	後志総合開発期成会道段階要望に議長出席
27日	厚生文教常任委員会	30日	北海道麺類飲食業生活衛生同業組合後志支部定期総会並びに懇親会に議長出席
28日	総務常任委員会 俱知安土地改良区通水式に副議長ほか議員出席 北海道俱知安農業高等学校教育振興会総会に副議長出席	7月1日	経済建設常任委員会
29日	議会運営委員会 後志総合開発期成会定期総会・専門部会・全体会議に議長出席	3日	総務・厚生文教常任委員会 議会活性化特別委員会
6月1～11日	俱知安町議会第2回定例会 1日 本会議「行政報告・議案審議」 後志広域連合議会臨時会に議員出席 双峰会総会に議長出席	4日	さっぽろ俱知安会定期総会・さっぽろ俱知安会員と俱知安町民の合同親睦交流会に議長ほか議員出席
3日	坐忘林竣工披露の宴に議長出席	6日	俱知安町議会第6回臨時会 議会運営委員会 広報特別委員会
4日	俱知安町自衛隊協力会定期総会・交流会に議長出席	7日	北海道町村議會議員研修会に議員出席
5日	厚生文教常任委員会 北海道新幹線建設促進後志・小樽期成会理事会・総会及び北海道横断自動車道黒松内・小樽間建設促進期成会総会に議長出席	8日～10日	羊蹄山麓町村議会正副議長会 正副議長視察研修に正副議長出席
6日	後志総合開発期成会後志段階要望に議長出席 第11旅団創立7周年及び真駒内駐屯地開庁61周年記念行事に議長出席 二セコ山開きに副議長出席	13日	夏の交通安全「セーフティーカールの日」に議長出席
8日	本会議「一般質問」・議会運営委員会	14日	統合保育所に関する特別委員会
9日	本会議「一般質問」・経済建設常任委員会	15日	後志総合開発期成会中央要望に議長出席
10日	本会議「一般質問」 議会運営委員会・総務常任委員会	16日	3常任委員会合同町内施設視察研修
11日	本会議「議案審議」 議会運営委員会 広報・自衛隊駐屯地・議会活性化特別委員会	17日	3常任委員会合同管内施設視察研修
12日	北海道教育庁表敬訪問に議長出席	21日	町村議会新任議員研修会に議員出席
		22日	総務・厚生文教・経済建設常任委員会 統合保育所に関する特別委員会
		24日	俱知安町戦没者追悼式に議長ほか議員出席 俱知安消費者大会に副議長出席
		27日	広報特別委員会 総務常任委員会 議会活性化特別委員会 学校給食センター建設工事安全祈願祭に議長出席
		30日	経済建設常任委員会 北海道新幹線昆布トンネル現地視察

（山田 勉委員）

6月第2回定例会終了後新人議員5名が加わり、新体制での広報特別委員会が立ち上がりました。

学校給食センターの工事が始まり、今後、平成30年に統合保育所を開設する計画です。東陵中学校跡地利用等、町の対応が問われる時期でもあります。議会広報では、議会の役割が伝わるよう編集に努めました。次回以降もご期待ください。

（編集後記）